

横須賀市スポーツ協会広報紙 第二二号

スポーツよこすか

創立 昭和 10. 11. 3
創刊 昭和 58. 8. 1

令和5年度定期評議員会を実施しました

5月29日(月)、よこすか平安閣にて令和5年度定期評議員会が開催されました。

齋藤会長代理の挨拶に続き、同議長のもと、事業報告、収支決算、会計監査報告、役員の改選、顧問の選出・参与の退任、種目団体の仮加盟、事業計画、収支予算の議案が全て承認されました。

新型コロナウイルスの影響で実施できなかった、規定スポーツ賞受賞者表彰式、市民体育大会式典、懇親会も4年ぶりに開催することができました。



市民体育大会式典



新たな役員の皆さま

今年度もスポーツ協会は、横須賀市のスポーツ振興に取り組んでまいります。皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

▼活動奨励費の授与

横須賀市相撲連盟
横須賀市アマチュアボクシング協会

発行所

横須賀市小川町11番地
横須賀市文化スポーツ観光部

横須賀市スポーツ協会
広報委員会

編集責任者 会長代理 齋藤幸次
印刷所 (有)セイキ印刷

追悼 竹内英明会長のご逝去を偲んで

横須賀市スポーツ協会会長代理 齋藤 幸次



故 竹内英明会長

本年6月20日にご逝去され、我々協会員は悲しみに打ちひしがれていました。当協会の竹内英明会長が、横須賀市スポーツ協会だけでなく横須賀市、神奈川県にとつてたいへん大きな損失ではありますが、会長が遺された素晴らしいご功績とご遺志を我々が引き継ぎ、これからも地域スポーツの発展に努めていくことが何よりのご供養と考え、ここに強く誓う所存です。

竹内会長は平成21年から横須賀市スポーツ協会会長として地域スポーツの発展のために強い情熱を持って精力的に活動され、「横須賀をスポーツで元気に！」というスローガンの基、常に我々協会の先頭に立ち、強力なリーダーシップを発揮され、ごけん引くださいました。また、スポーツを通じて地域社会全体をサポートし、スポーツ文化の発展にとどまらず、市域の活性化や発展に寄与されました。会長が亡くなられたことは、横須賀市スポーツ協会だけでなく横須賀市、神奈川県にとつてたいへん大きな損失ではありますが、会長が遺された素晴らしいご功績とご遺志を我々が引き継ぎ、これからも地域スポーツの発展に努めていくことが何よりのご供養と考え、ここに強く誓う所存です。

竹内会長の長きにわたるご指導ご活躍に心から感謝申し上げます。に、在りし日のお姿を偲び、心からご冥福をお祈りいたします。

本当にありがとうございました。

2023年のスポーツ協会が始まりました

横須賀市スポーツ協会理事長 柏木 雅一



今年度も早いもので2か月が過ぎ、先日は4年ぶりに通常の定期評議員会及び懇親会を開催できたことを、大変喜ばしく思います。皆様と、楽しいひと時を過ごせたことに、心から感謝申し上げます。

評議員の皆様のご支援とご協力のおかげで、スムーズな進行ができ、提案した内容についても賛同をいただき、本当に感謝しております。改めてお礼を申し上げます。

今年度は改選期にあたり、新体制のもと市長が掲げる「スポーツで横須賀を元気にする」をスローガンに市民・団体及び協会のために一生懸命頑張っていきたいと考えております。そのためにも、各団体・協会の皆様のご支援・ご協力が不可欠です。今後とも協力的体制を強化し、一層の発展を目指して取り組んでいきたいと思いま

す。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、過去3年間、コロナウイルスに悩まされましたが、少しずつ終息へと向かっているように思えます。何度も懇親会や新年会を企画しましたが、開催を判断する時期になるとコロナウイルスの新規感染者が増加し、中止せざるを得ない状況が続きました。

また、コロナウイルスによって各団体の活動にも制限が課せられ、我々もできる範囲での活動に絞り、取り組んできました。難しい期間の中でも、皆様にご理解・ご協力いただけたこと、心より感謝申し上げます。

我々スポーツ協会として、引き続きできることを全力で行い、各協会・団体に寄与できるよう努めてまいります。今年度も、皆様のご協力をいただきながら、スポーツ協会を一層充実させ、皆様にとって有益な活動を提供することを目指していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー受講生募集中!

令和5年度受講生を募集しています。次の4競技でトップを目指したい方はぜひご応募ください!

種 目…①レスリング ②新体操 ③ライフル射撃 ④セーリング

参加対象…原則として横須賀市内に在住・在学する小学校6年生、中学校1年生の児童・生徒

お申込み先…横須賀市スポーツ協会事務局

(電話 046-822-8493)



第18回1万メートルプロムナード・ウォーク

11月3日(祝・金)開催

スポーツ協会では生涯スポーツの振興を目的としてウォーキングイベント「1万メートルプロムナード・ウォーク」を11月3日(文化の日)の日に開催します。横須賀の雰囲気味わいながらみんなで一緒に歩きましょう!!



昨年度の様子



ゴールでは様々な記念品をご用意しています

種目団体だより

横須賀ラグビー協会

2015年W杯イングランド大会において、日本が南アフリカを破ったことにより、ラグビーへの関心は高まりました。2019年W杯は日本で開催され、「ONE TEAM」が流行語年間大賞となるなど、多くの人がラグビーを身近に感じたと思います。横須賀市ラグビー協会は、予選のスコットランド戦にてパブリックビューイングを実施し、集まった皆さんと共に日本の勝利を喜びました。今年はW杯フランス大会です。再び多くの感動シーンが生まれ、ラグビー人口が増えることを願っています。

横須賀市において、ラグビーの普及・発展に大きく寄与しているのが横須賀市ラグビー



スクールです。昨年度、創立50周年を迎えました。今年の4月からは、生徒244名、指導員70名で51年目をスタートしています。幼児から中学生までの年齢幅の子どもたちが、時間帯は違えど、同じグラウンドで練習をしています。練習開始前の上学年の子が、下学年の練習相手をするなど、素敵な先輩としての姿を見せてくれています。これまでの卒業

生総数は460名（うち16名は女子選手）。その多くは高校でもラグビーを続け、活躍の場を広げています。これらの卒業生が再び大津グラウンドに戻ってきて、後輩達にラグビーの素晴らしさを伝えてくれています。先輩が後輩の面倒を見る、ということが当たり前のように行われています。

ラグビーに関わる多くの人々が、これからもラグビーを通じて人間力を高めていって欲しいと思います。

横須賀市陸上競技協会

今年創立87年を迎える本協会は、陸上競技を通してスポーツ文化の普及振興を図ることを目指し、多くの先達に支えられて歩んできました。

その先輩が先見性を持ち全国的にも先駆的に昭和57年にスタートした横須賀陸上リトルスクールが40周年の節目を迎えることができました。平成、令和と三つの時

代を経て今年も四百名余の定員を上回る入校生を迎え、スタッフ登録も保護者も含めると百名近くになりました。

ここまで発展できたのは、関係者並びに歴代校長始め、共に汗を流したスタッフの方々、行政関係者のお陰であり、心から感謝いたします。

最近、一部の競技では青少年に対する行き過ぎた勝利至上主義に偏ったと思われる指導が散見されると指摘されています。

その点で、横須賀リトル・ジュニアスクールは、基本方針を「子どもたちの走りたい、運動したいという願いを主眼に置き、陸上運動の楽しさをそれぞれに体験させる。」とし、自前の「スクール指導要領」の元、目的達成に向け、スクール生一人ひとりを大切に配慮をしつつ、指導法の実践と研修を重ねてきました。

こうした永年の活動の成果は多岐にわたり、入



校者増、個々の達成感や記録の向上・競技結果だけに留まらず、スクールの指導者になるOB・OGが増加すると共に、公認ジュニアコーチの有資格者も増えています。

リトル・ジュニアスクールの今後の更なる発展はこれからも本協会の、目的達成に向けた事業活動の一翼を担っています。

横須賀レスリング協会

奥屋敷 賢彦

レスリング競技を特定競技強化事業に指定していただいていたから今年で7年目を迎えました。

当初は市民スポーツ教室やクラブチームでレスリングを経験している児童、生徒のみの参加でしたが、年を追うごとにレスリング未経験者の参加者も増え、この事業を機にレスリングを始め、全国大会などの大会で活躍したいと本格的にクラブチームに所属するケースが増えてきました。

そして、受け入れ口となる小中学生を対象としたクラブチームも市内に4チームと増え、活動自体もクラブ間の垣根を越えて、また逗子や横浜の近隣チームや県の強化事業等とも密接に提携して、その名の通り本当の意味での強化事業へ進化しています。

また、横須賀市スポーツ協会主催のスポーツ学習・講習会ではアスリートとしての基礎知識を学ぶ場を設けていただき、選手にとつて将来必ず役立つ勉強をさせていただいております。

このよにより、うな活動により、1期生の新倉すみれ選手が全日本選手権優勝し、3期生の竹内美保子選手はJOCジュニアオリンピックカップ優勝という成績を残しています。さらに続くアカデミー卒業生では勝目結羽選手が15歳以下のアジア選手権で金メダル、木下凜選手が銅メダルを獲得するなど、世界で活躍する選手を輩出しています。

これらの活躍はひとえにコロナ禍においても可能な限り本活動の継続を支持していただいた横須賀市や横須賀市スポーツ協会のおかげである事を選手、協会員が自覚し、感謝の気持ち忘れずにさらなる選手強化に邁進していきたいと考えています。

そして、この特定競技強化事業の卒業生の中からオリピック選手が生まれる事もそう遠くない未来にあると実感しています。



究極の全身運動スポーツ『レスリング』
幼少期・ジュニア世代の体力作りを応援します！

横須賀レスリング協会

会長 山下 薫

お問い合わせは…

090-1852-7330 奥屋敷（理事長）まで

横須賀市弓道協会

会長 高見澤 守

事務局：高橋 智枝

TEL：090-3357-6131

横須賀市弓道協会

横須賀市弓道協会は創立60周年を迎え、立春2月不入斗公園弓道場にて多くの協会員を迎え祝賀射会を行いました。射会では、横須賀市弓道協会高見澤守会長による「巻藁射礼」が行われました。静粛な空気に包まれる中放たれた矢の弦音と共に会長の気合いのこもった矢声が見る者の胸を打ち道場に響き渡りました。この瞬間にきつと道場で修練した日々が走馬灯のように思い出されたことでしょう。

その後、射会の無事を祈り「矢渡し」を行い、続いて協会員による「祝射」が行われました。一人ひとりの日頃の成果を披露し、競い合いまた一歩修練を重ねることが出来ました。

最後に紙吹雪の舞う「板絵的割り」で楽しく、賑わい、無事に記念射会を



終わることができました。60年という長い歴史を刻む中で、多くの人たちがこの道場の門をくぐり精進してきました。

そして、横須賀市弓道協会ならではの、協会員たちの明るさ、優しさ、笑顔、弓にかける熱意は歴史ある横須賀市弓道協会道場訓と共に引き継がれています。これからも歴代の方々の想い、意思を受け継ぎ精進し、新たにこの横須賀市弓道協会を盛り立て、次の70周年を迎えられたらと願います。

令和4年度 規定スポーツ賞 受賞者

谷川スポーツ賞
個人 (5)

(敬称略)

氏名	種目	所属	性	成績
コガ ハナエ 古賀 華泳	水泳	イトマン横須賀 ／大津中学校	女	第62回全国中学校水泳競技大会女子100mバタフライ 優勝
ヤナガワ ダイキ 柳川 大樹		SPホウトク金沢 ／明治大学	男	第98回日本選手権水泳競技大会 男子200m背泳ぎ 第2位 第98回日本学生選手権水泳競技大会 男子100m背泳ぎ 第1位 男子200m背泳ぎ 第2位 第77回国民体育大会水泳競技 成人男子100m背泳ぎ 第3位 第64回短水路日本選手権水泳競技大会 男子100m背泳ぎ 第2位 男子200m背泳ぎ 第1位 ジャパンオープン2022 男子100m背泳ぎ 第1位 男子200m背泳ぎ 第1位
ハットリ テルミ 服部 輝海	ヨット	横須賀学院高等学校	男	令和4年度全国高等学校総合体育大会 ヨット競技 優勝
カツメ ユウ 勝目 結羽	レスリング	NEXUS WRESTLING TEAM YOKOSUKA ／不入斗中学校	女	2022年U-15アジアレスリング選手権大会 女子42kg級 優勝 2022JOCジュニアオリンピックカップ令和4年度クイーンズカップ レスリング選手権大会U-15女子42kg級 優勝 令和4年度第48回全国中学生レスリング選手権大会 中学の部42kg級 優勝 令和4年度東京都知事杯第13回全国中学選抜 U-15レスリング選手権大会女子42kg級 優勝
ニイクラ スミレ 新倉 すみれ		神奈川大学	女	2022年アジア選手権大会 女子72kg級 第2位 女子72kg級 第2位 天皇杯令和4年度全日本レスリング選手権大会 女子72kg級 優勝

横須賀市スポーツ協会長賞
個人 (13)

(敬称略)

氏 名	種 目	所 属	性	成 績
エノモト キョウカ 榎本 響香	剣道	横須賀剣道連盟	女	第70回記念全国青年大会剣道競技 個人戦 優勝 〃 団体戦 優勝
エノモト コトネ 榎本 琴音		横須賀剣道連盟	女	第70回記念全国青年大会剣道競技 団体戦 優勝
カイヅカ シュウゴ 貝塚 脩悟		横須賀剣道連盟	男	第77回国民体育大会剣道競技 成人男子団体 準優勝
マルヤマ ダイスケ 丸山 大輔		横須賀剣道連盟	男	第63回関東実業団剣道大会 優勝 第64回全日本実業団剣道大会 準優勝
ニホンギ ミライ 二本木 望来	水泳	イトマン横須賀 ／鴨居中学校	女	第62回全国中学校水泳競技大会 女子100m背泳ぎ 第2位 〃 女子200m背泳ぎ 第4位 第45回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 女子13～14歳100m背泳ぎ 第2位 〃 女子13～14歳200m背泳ぎ 優勝
マツバラ コウスケ 松原 光佑		イトマン横須賀 ／大津高等学校	男	第90回日本高等学校選手権水泳競技大会 男子50m自由形 第2位 第45回全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会 男子CS(チャンピオンシップ)50m自由形 優勝 第45回全国JOCジュニアオリンピック春季水泳競技大会 男子CS(チャンピオンシップ)50m自由形 優勝
カワダ コウイチ 川田 光一	ボウリング	いすゞ自動車	男	第51回全国都道府県対抗選手権大会 混合4人チーム 優勝
カワダ ショウジ 川田 正二			男	第60回全日本選手権大会 6人チーム戦 優勝 第38回全日本年齢別選手権大会 30歳代の部 第5位
カンノ サオリ 菅野 沙織		㈱ミキハウス	女	第51回全国都道府県対抗選手権大会 混合4人チーム 優勝 〃 女子選手権者決定戦 第6位 第77回国民体育大会 成人女子個人戦 第4位 〃 成人女子2人チーム戦 第8位 〃 成人女子4人チーム戦 第7位 第58回東日本選手権大会 女子4人チーム戦 優勝 第39回関東地区選手権大会 女子選手権者決定戦 優勝 〃 女子4人チーム 優勝
			男	第51回全国都道府県対抗選手権大会 混合4人チーム 優勝
キムラ コウキ 木村 光希				
キノシタ リン 木下 凜	レスリング	NEXUS WRESTLING TEAM YOKOSUKA	女	2022年U-15アジアレスリング選手権大会女子52kg級 第3位 2022JOCジュニアオリンピック令和4年度クイーンズカップ レスリング選手権大会U-15女子54kg級 優勝
タケウチ ミホコ 竹内 美保子		日本大学藤沢高等学 校	女	2022年U-17世界レスリング選手権大会女子49kg級 第2位 2022JOCジュニアオリンピック令和4年度ジュニアクイーンズカップ レスリング選手権大会U-17女子49kg級 優勝
ホンダ マサトラ 本多 正虎		NEXUS WRESTLING TEAM YOKOSUKA	男	2022年沼尻直杯 全国中学生レスリング選手権大会52kg級 優勝 令和4年度東京都知事杯第13回全国中学選抜 U-15レスリング選手権大会52kg級 優勝

横須賀市スポーツ協会奨励賞

個人 (16)

(敬称略)

氏 名	種目	所 属	性	成 績
シラハタ トモミ 白幡 智美	カヌー	横須賀カヌークラブ	女	第77回国民体育大会 カヌー競技カヌー競技 カヌースプリント カヤックフォア500m 8位、200m 8位
ヒンディ マリソル カマイリー		横須賀カヌークラブ	女	令和4年度全国少年少女カヌー競技大会 6位
アオキ アキラ 青木 陽	剣道	横須賀剣道連盟	男	ねんりんピックかながわ2022剣道交流大会 団体戦 優勝
イタガキ ヨシヒコ 板垣 好彦		横須賀剣道連盟	男	ねんりんピックかながわ2022剣道交流大会 団体戦 第3位
モリカワ ノブユキ 森川 信幸		横須賀剣道連盟	男	ねんりんピックかながわ2022剣道交流大会 団体戦 優勝
マツザキ ユウスケ 松崎 佑亮	サッカー	高坂FC	男	2022年度アンブティサッカーワールドカップ 大陸予選東アジア選手権大会 優勝
コガ タケフミ 古賀 武文	水泳	DIABLO	男	2022年度日本マスターズ水泳短水路大会 千葉会場大会 4×50mフリーリレー 優勝 高知会場大会 4×50mフリーリレー 優勝
ミヤザキ ユウカ 宮崎 優香		イオン久里浜店	女	第22回全国障害者スポーツ大会 水泳競技26区分青年の部 女子50mバタフライ 第4位 女子50m平泳ぎ 第6位
サトウ キミノリ 佐藤 仁則	テニス	葉山テニスクラブ	男	第84回全日本ベテランテニス選手権 '22 45歳以上シングルス 第3位
スズキ ショウ 鈴木 翔		ASP港南台TS	男	第84回全日本ベテランテニス選手権 '22 35歳以上ダブルス 第5位
バク フウエイ 麦 富栄		横浜スポーツマンク ラブ	男	第84回全日本ベテランテニス選手権 '22 70歳以上ダブルス 準優勝
オシギリ イサオ 押切 功	ボウリング		男	日本スポーツマスターズ2022岩手大会 男子4人チーム 準優勝
オオヤ ハナノ 大矢 華乃	レスリング	横須賀ジュニアレスリ ングクラブ ／神明中学校	女	令和4年度第15回女子オープンレスリング選手権大会 中学生の部46kg級 優勝
タカラジマ カンナ 寶嶋 栞那		NEXUS WRESTLING TEAM YOKOSUKA ／衣笠中学校	女	2023年第1回U-13全国ジャパントーナメント女子46kg級 優勝
ホンダ セイラ 本多 世宝		NEXUS WRESTLING TEAM YOKOSUKA ／衣笠中学校	女	2023年第1回U-13全国ジャパントーナメント男子62kg級 優勝
トノサキ カエデ 外崎 楓	ラグビー	横須賀総合高等学校	女	第28回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会 第3位

団 体 (3)

氏 名	種目	所 属	成 績
横須賀シーガルズMEG	サッカー		第27回全日本U-15女子サッカー選手権大会 8位
横須賀	ソフトボール		第36回全日本小学生男子ソフトボール大会 優勝
横須賀市役所女子	テニス		第61回全国実業団対抗テニス大会 第8位

保 存 版

各種役員紹介

理事は下記の委員会に属する。

*印は常任理事

令和5年4月1日 現在

種 目 団 体 会 長		
1	横須賀市合気道連盟	濱野 雅浩
2	横須賀市アーチェリー協会	南 将美
3	横須賀市カヌー協会	竹内 英明
4	横須賀市空手道協会	平泉 忠廣
5	横須賀市弓道協会	高見澤 守
6	横須賀市クレ射撃協会	高橋 和男
7	横須賀市ゲートボール連合	野田 一彦
8	横須賀剣道連盟	田島 東海男
9	横須賀市ゴルフ協会	牧島 功
10	横須賀サッカー協会	相澤 富雄
11	横須賀山岳協会	山本 彰
12	横須賀銃剣道協会	井口 一彦
13	横須賀地区柔道協会	林田 和孝
14	横須賀市少林寺拳法協会	田辺 昭人
15	横須賀水泳協会	小林 慶雄
16	横須賀スキー協会	守谷 紀幸
17	横須賀市スポーツチャンバラ協会	渡辺 光一
18	横須賀市相撲連盟	宗片 敏明
19	横須賀ソフトテニス協会	栗本 頼一
20	横須賀ソフトボール協会	青木 哲正
21	横須賀市太極拳協会	加藤 眞道
22	横須賀体操協会	阿部 純一
23	横須賀卓球協会	鈴木 一
24	横須賀市ダンススポーツ協会	木村 正義
25	横須賀市テニス協会	市原 歳之
26	横須賀なぎなた協会	泉水 孝子
27	横須賀バスケットボール協会	元文 伊佐武
28	横須賀バドミントン協会	石渡 潤
29	横須賀バレーボール協会	大竹 生志
30	横須賀市ハンドボール協会	西郷 宗範
31	横須賀パークゴルフ協会	金子 誠一郎
32	横須賀市ボウリング協会	大野 忠之
33	横須賀市アマチュアボクシング協会	小西 正明
34	横須賀モーターボート協会	高津 修一
35	横須賀野球協会	須藤 厚夫
36	横須賀ヨット協会	石渡 一義
37	横須賀市ライフル射撃協会	杉田 惺
38	横須賀ラグビー協会	岩田 嘉純
39	横須賀市陸上競技協会	三縄 保
40	横須賀レスリング協会	山下 薫

*
*
*

総 務 委 員 会			
1	委員長	石渡 淳史	陸上競技協会
2	副委員長	山口 聡	アーチェリー協会
3	副委員長	伊田 忠富	レスリング協会
4	委員	白幡 美奈子	カヌー協会
5	委員	渡辺 治	ゲートボール連合
6	委員	鈴木 康文	剣道連盟
7	委員	守谷 紀幸	スキー協会
8	委員	大須賀 裕司	相撲連盟
9	委員	蛭名 毅	ダンススポーツ協会
10	委員	市原 歳之	テニス協会
11	委員	高橋 俊仁	バレーボール協会

*
*
*

競 技 力 向 上 委 員 会			
1	委員長	片岡 祐二	サッカー協会
2	副委員長	大橋 昭夫	ソフトボール協会
3	副委員長	廣田 眞作	ライフル射撃協会
4	委員	遠藤 茂和	クレ射撃協会
5	委員	島崎 謙	ゴルフ協会
6	委員	落合 洋俊	柔道協会
7	委員	田村 江見子	スポーツチャンバラ協会
8	委員	松田 茂和	体操協会
9	委員	田中 裕之	バドミントン協会

*
*

広 報 委 員 会			
1	委員長	長澤 孝雄	ソフトテニス協会
2	副委員長	渡辺 正	水泳協会
3	委員	下机 信光	銃剣道協会
4	委員	福本 修平	少林寺拳法協会
6	委員	白坂 篤哉	ハンドボール協会
7	委員	高津 修一	モーターボート協会
8	委員	渡辺 孝	野球協会
9	委員	野口 晶義	ヨット協会
10	委員	小松 岳彦	ラグビー協会

*
*
*

生 涯 ス ポ ー ツ 委 員 会			
1	委員長	横内 袈裟義	空手道協会
2	副委員長	関場 孝男	合気道連盟
3	副委員長	岡山 勇一	アマチュアボクシング協会
4	委員	高橋 智枝	弓道協会
5	委員	佐藤 啓泰	太極拳協会
6	委員	藤城 敏高	卓球協会
7	委員	鈴木 節子	なぎなた協会
8	委員	小松 博	パークゴルフ協会
9	委員	岩澤 守晃	ボウリング協会
10	委員	山本 彰	山岳協会
11	委員	岩澤 守晃	ボウリング協会

[illegible]